



令和3年10月19日

住宅用火災警報器の鳴動に気づき、火災に至らなかった事例

1 発生日時

10月〇〇日 午後4時〇〇分

2 概要

隣家から住宅用火災警報器の鳴動が聞こえるとの119番通報により消防隊が出動。

現場に到着すると、建物の住人は不在であった。駆けつけた住人の関係者とともに住宅内を確認すると、台所のシンクに置かれた空缶内に多量のたばこの吸い殻があり、その吸い殻から発生した煙が台所に充満し、住宅用火災警報器が鳴動していたもの。

住宅用火災警報器が設置されていなければ、発見が遅れ火災に至っていたかもしれない事例であった。

担 当：予防課
連絡先：0226-22-6693